

事務局長 園木 翔大

1959年に創立した八女JCは明るい豊かな社会の実現を目指し、数多の先輩諸兄姉の手によって地域発展のために歩みを進めて参りました。しかし、時代の流れとともに人口減少や若者の都市部への流出により働き手不足、産業の衰退、少子高齢化、地域コミュニティとの関係希薄化等、様々な課題に直面しています。八女JCが率先して行動し、八女地域を牽引することで、地域の発展と成長のためにより良い変化をもたらす必要があります。

まずは、メンバーの貴重な会費から成り立っているLOMの運営において、限られた予算の中で最大限の効果を發揮するために、事務局の適正な予算執行の管理を行い、事務局を統括することで、すべての運動・活動が円滑に進められるように運営を行います。そして、事務局長の職務の一つである基本資料の作成を正確かつ適切に行うこと、メンバー全員が理事長所信、基本理念、各理事の基本方針を知り共通認識を持ち、ひとつの目標に向けて力強く活動できる基盤を整えます。さらに、委員会や例会、総務財政会議、スタッフ会議、理事会等、各種会議の質を向上させるために、事務局内の備品を常に整理整頓し清潔さを維持することで、質の高い会議が実施され、メンバーは集中力が高まり創造的な事業構築、各種会議に専念できる環境を提供します。また、八女地域の多くの青年に八女JCの魅力を感じていただくために、事務局内の人財育成に力を入れて、SNSやホームページを活用した積極的な情報発信を行い、地域内外の方々の理解を深め、活動に共感をいただける方を増加させ、会員拡大にもつなげていくことで、活発なJC活動を行っていきます。

理事長が掲げる「決意～私たちの想いを形に～」のスローガンのもと、八女JCは地域課題の解決にむけて真摯に向き合い、メンバーが一丸となり、八女地域の行政や各種団体、市民と協力しながら活動することで私たちの想いを形にして八女地域の発展と成長へと導きます。